

生活介護事業所あゆみ

ビデオモニタリング

あゆみではこれまで、レクリエーションとして色々なゲームを行ってきました。ゲームのルール説明の方法として、オリジナルビデオを作って、ゲームの前に上映することがあります。例えばスタンプラリーのレクリエーションをした時。どの道を通って、どこにスタンプのポイントがあって、どうやってスタンプを手に入れるのか…職員がこれから利用者の方が行う事を演じてビデオに収めます。

ビデオを見る事で、利用者の皆さんは1度これからする事をシュミレーション出来、見通しを持って参加して頂けているように感じます。



←この写真は DIY の行事でトンカチの使い方について説明したビデオのワンシーン。ビデオに出てくる職員の演技について、利用者の方から褒めて頂く事もあり…！職員も役者気分で張り切ってビデオを作成しています！

行事以外にも、作業の行程を伝える際等にも活用しています。

例えば織物作業の程よい力加減を伝える時等。ビデオでは言葉や静止画では伝わりにくい「動き」を伝える事に適しています。



トークンシステム

あゆみの利用者の皆さんは、紙漉きや織物、様々な作業を行っています。日々、仕事を頑張ってもらってる皆さんですが、仕事を頑張った先にある楽しみを、という事でトークンシステムを導入しています。

作業支援の取り組みとしてポイントシールをカードに貼って頂き、1週間分のシールが貯まったら、ちょっとしたお茶会をしています！ポイントが貯まってくると「あと1ポイント！頑張ろう！」と利用者の方同士、高め合ってもらってる光景が見られています。又、利用者の方の特性に配慮し、より見通しが持ちやすいよう、1回の仕事が終わる毎にお菓子等の報酬と交換する方もいらっしゃいます。

現在はお茶会やカラオケ等、「楽しみ」を報酬としていますが、いずれはポイントがコインとなり、コインが貯まったら「お金」と交換し、そのお金で好きな物を購入しに行けるような取り組みを行っていきたいと思います。「仕事」をして「お金」を得る経験をする事で、仕事をする事への意味理解を深めて頂いたり、達成感を味わって頂けるよう支援していきたいと思っています。

